

クレジットカードで税金などを納付できます

【クレジットカードで納付できる税金・社会保険料】

- ・ 国税
所得税、消費税、法人税、相続税 など
- ・ 地方税
住民税、自動車税、固定資産税、個人事業税、都市計画税、償却資産税、
不動産取得税 など
- ・ 社会保険料
国民健康保険料や国民年金保険料

【クレジットカードで税金などを納付するメリット】

- ① クレジットカードのポイントを貯めることができる
- ② クレジットカードなら、24時間いつでも税金を納付できる
- ③ 税金の支払いをカードで一元管理できる
- ④ 分割払いができる（資金繰りがしやすい）

【クレジットカードで税金などを納付するデメリット】

- ① 手数料が必要になる
 - 分割・リボ カード会社の規定による
 - 決済手数料 1万円につき税込82円かかる（10万だと820円となる）
- ② クレジットカード払いをする前に登録手続きが必要な場合がある
 - 申請書提出等
- ③ クレジットカードでの納税は領収書が発行されない
 - 納税証明書は、それぞれの税金に関する役所の窓口で納税証明書の発行申請が必要
 - 納税の手続きをした日から日数がかかる場合があるので、「車検が近いため納税証明書が早急に必要」という場合は注意が必要

クレジットカードの納税システムが整備されていない自治体や、納付に制限がある場合もあるので、あらかじめ自分が住んでいる地域の税務署や各市町村役場の税務課に問い合わせてみるといいでしょう。